

協議第10号

地域審議会の取扱いについて

地域審議会の取扱いについて、次のとおり提案する。

協定項目	7 地域審議会の取扱い
<p>市町村の合併の特例に関する法律第5条の4第1項の規定に基づく地域審議会を新市において設置する。</p> <p>なお、地域審議会の組織及び運営については、地域審議会の設置に関する協議（別紙）のとおりとする。</p>	

平成17年 2月14日

山武中央合併協議会
会長 大高 和郎

別紙

地域審議会の設置に関する協議

(設置)

第1条 市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号）第5条の4第1項の規定に基づき、次のとおり地域審議会（以下、「審議会」という。）を設置する。

名 称	設 置 区 域
成東地区地域審議会	合併前の成東町の区域
山武地区地域審議会	合併前の山武町の区域
蓮沼地区地域審議会	合併前の蓮沼村の区域
松尾地区地域審議会	合併前の松尾町の区域

(設置期間)

第2条 審議会の設置期間は、平成18年4月1日から平成28年3月31日までとする。

(所掌事務)

第3条 審議会は、旧町村の区域ごとに、市長の諮問に応じて、当該区域に係る次に掲げる事項について審議し、答申するものとする

- (1) 新市建設計画の変更に関する事項
- (2) 新市建設計画の執行状況に関する事項
- (3) 地域振興のための基金の活用に関する事項
- (4) 新市の基本構想の作成及び変更に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

2 審議会は、必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べることができる。

(組織)

第4条 審議会は、委員15名以内をもって組織する。

(委員)

第5条 委員は、当該区域に住所を有する者又は当該区域内に存する事務所等に勤務する者で、次に掲げるもののうちから、市長が委嘱する。

- (1) 公共的団体等を代表する者
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 公募により選任された者

(任期)

第6条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

3 委員は、当該区域に住所を有しなくなったとき又は当該区域内に存する事務所等に勤務しなくなったときは、その職を失う。

(会長及び副会長)

第7条 審議会に次の役員を置き、委員の互選により定める。

(1) 会長1名

(2) 副会長1名

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第8条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。ただし、委員の委嘱後、最初の会議は、市長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

3 会長は、委員の4分の1以上の者から会議の開催の要求があるときは、会議を招集しなければならない。

4 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開くことができない。

5 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

6 会長は、審議上必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させ意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

7 会議は、原則として公開で行うものとする。ただし、議長が必要と認める場合は、会議に諮ったうえで公開しないことができる。

(庶務)

第9条 会議の庶務は、市長が定める部署において処理する。

(雑則)

第10条 審議会の議事その他会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

山武市蓮沼地区地域審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地域審議会の設置に関する協議第10条の規定に基づき、蓮沼地区地域審議会の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会議録)

第2条 地域審議会の会議については、会議録を作成し、会議の経過及び結果を記載し、議長及び出席した委員のうちから議長の指名する委員2人が署名しなければならない。

(会議録の公開)

第3条 会議録及び会議資料は、原則として公開する。

2 会議録及び会議資料の公開の方法は、総務部企画政策課における閲覧によるものとする。

3 会議の結果については、ホームページ及び広報紙の活用等による情報提供に努めるものとする。

(会議の傍聴)

第4条 会議は傍聴することができる。ただし、秘密会としたときは、この限りではない。

2 傍聴人の定員は、原則20人までとする。

3 傍聴しようとする者は、受付において住所及び氏名を蓮沼地区地域審議会傍聴人受付簿に自署しなければならない。

4 傍聴しようとする者の数が会場の定員を超えるときは、傍聴人を受付順により決定するものとする。

5 傍聴人は、会場の秩序を乱し、他の傍聴人の迷惑になり、又は会議の妨害になるような行為をしてはならない。

6 傍聴人は、職員の指示に従わなければならない。

7 傍聴人は、前2項に違反するときは、会長はこれを制止、又は退場を命じることができる。

8 会議に提出する資料は、傍聴人に配付するものとする。

附 則

この要綱は、平成18年7月21日から施行する。

山武市松尾地区地域審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地域審議会の設置に関する協議第10条の規定に基づき、松尾地区地域審議会の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会議録)

第2条 地域審議会の会議については、会議録を作成し、会議の経過及び結果を記載し、議長及び出席した委員のうちから議長の指名する委員2人が署名しなければならない。

(会議録の公開)

第3条 会議録及び会議資料は、原則として公開する。

2 会議録及び会議資料の公開の方法は、総務部企画政策課における閲覧によるものとする。

3 会議の結果については、ホームページ及び広報紙の活用等による情報提供に努めるものとする。

(会議の傍聴)

第4条 会議は傍聴することができる。ただし、秘密会としたときは、この限りではない。

2 傍聴人の定員は、原則20人までとする。

3 傍聴しようとする者は、受付において住所及び氏名を松尾地区地域審議会傍聴人受付簿に自署しなければならない。

4 傍聴しようとする者の数が会場の定員を超えるときは、傍聴人を受付順により決定するものとする。

5 傍聴人は、会場の秩序を乱し、他の傍聴人の迷惑になり、又は会議の妨害になるような行為をしてはならない。

6 傍聴人は、職員の指示に従わなければならない。

7 傍聴人は、前2項に違反するときは、会長はこれを制止、又は退場を命じることができる。

8 会議に提出する資料は、傍聴人に配付するものとする。

附 則

この要綱は、平成18年7月21日から施行する。

山武市山武地区地域審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地域審議会の設置に関する協議第10条の規定に基づき、山武地区地域審議会の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会議録)

第2条 地域審議会の会議については、会議録を作成し、会議の経過及び結果を記載し、議長及び出席した委員のうちから議長の指名する委員2人が署名しなければならない。

(会議録の公開)

第3条 会議録及び会議資料は、原則として公開する。

2 会議録及び会議資料の公開の方法は、総務部企画政策課における閲覧によるものとする。

3 会議の結果については、ホームページ及び広報紙の活用等による情報提供に努めるものとする。

(会議の傍聴)

第4条 会議は傍聴することができる。ただし、秘密会としたときは、この限りではない。

2 傍聴人の定員は、原則20人までとする。

3 傍聴しようとする者は、受付において住所及び氏名を山武地区地域審議会傍聴人受付簿に自署しなければならない。

4 傍聴しようとする者の数が会場の定員を超えるときは、傍聴人を受付順により決定するものとする。

5 傍聴人は、会場の秩序を乱し、他の傍聴人の迷惑になり、又は会議の妨害になるような行為をしてはならない。

6 傍聴人は、職員の指示に従わなければならない。

7 傍聴人は、前2項に違反するときは、会長はこれを制止、又は退場を命じることができる。

8 会議に提出する資料は、傍聴人に配付するものとする。

附 則

この要綱は、平成18年7月21日から施行する。

山武市成東地区地域審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地域審議会の設置に関する協議第10条の規定に基づき、成東地区地域審議会の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(会議録)

第2条 地域審議会の会議については、会議録を作成し、会議の経過及び結果を記載し、議長及び出席した委員のうちから議長の指名する委員2人が署名しなければならない。

(会議録の公開)

第3条 会議録及び会議資料は、原則として公開する。

2 会議録及び会議資料の公開の方法は、総務部企画政策課における閲覧によるものとする。

3 会議の結果については、ホームページ及び広報紙の活用等による情報提供に努めるものとする。

(会議の傍聴)

第4条 会議は傍聴することができる。ただし、秘密会としたときは、この限りではない。

2 傍聴人の定員は、原則20人までとする。

3 傍聴しようとする者は、受付において住所及び氏名を成東地区地域審議会傍聴人受付簿に自署しなければならない。

4 傍聴しようとする者の数が会場の定員を超えるときは、傍聴人を受付順により決定するものとする。

5 傍聴人は、会場の秩序を乱し、他の傍聴人の迷惑になり、又は会議の妨害になるような行為をしてはならない。

6 傍聴人は、職員の指示に従わなければならない。

7 傍聴人は、前2項に違反するときは、会長はこれを制止、又は退場を命じることができる。

8 会議に提出する資料は、傍聴人に配付するものとする。

附 則

この要綱は、平成18年7月21日から施行する。